



学校だより

福生一小ホームページ <http://fussa-1e.hs.plala.or.jp/>

令和4年12月1日
12月号
福生市立福生第一小学校
校長 高瀬 智子

夢を大切に 自分もみんなも大切に

校長 高瀬 智子

校庭の木々が落葉し、秋の深まりを一層感じる季節となりました。11月初めの道徳授業地区公開講座・学校公開は、多くの方に御来校いただき、誠にありがとうございました。道徳や教科の授業を通して、子どもたちの学びの様子を御覧いただけたかと思えます。道徳授業地区公開講座は、学校と保護者・地域と一緒に考え、子どもたちに豊かな心を育むことを目指しています。

学校では、道徳の授業を要として、日常の学校生活全体を通して道徳性を養い、実践していくことができるよう道徳教育に取り組んでいます。また、今回は、明星大学 特任教授の樋口先生に、これから中学校に進む6年生に向けて、夢や希望に対する考え方や仲間を大切にすることなど、前向きに進んでいくためのお話をいただきました。その一部を紹介します。

「夢をかなえようとするのは大切なことでも夢はかなわないことが多い。夢はかなわなくても好きでいることが大切。好きでいればいろんな人に出会って、違う形でかなっていく。」
「自分って、なんだろう。 なやんでいるときこそ心と体は大きく成長している。」
「私は、僕は、主語で語ろう。」
「考えよう。自分に問いかけてみよう。」
「みんなが友達ということではない。だけど、同じ学校で過ごしている。同じクラスで過ごしている仲間なんだ。仲間はクラスをよくしていくとする目的をもった集団。だから仲間は、大切にする。」
「夢をもって、実現しようとする力は、人間の力。このことは、AIは人間にはかなわない。」
「言葉が心をつくる。」



先日は、福生市立小学校音楽会がありました。6年生が学校の代表として合唱・合奏を行いました。音楽会に向けては、パートごとの練習に始まり、体育館で全体でそろえての練習と頑張ってきました。本番では、気持ちを一つに、よく響くきれいな歌声、そして、それぞれの楽器が自分のパートの音をしっかりと奏でて見事な演奏を披露しました。堂々と発表する姿は、大変立派でした。卒業に向けて一つ一つの取り組みの中で、着実に成長をしています。

また、5年生は、就学時健康診断で来年1年生となる園児の皆さんを迎えました。校門や昇降口で挨拶をして出迎えたり、受付でプレゼントの首飾りをかけてあげたりしました。また、校舎内では、要所要所に立ち、案内をしました。来校した園児・保護者の方に向けて、「こんにちは」と元気に気持ちよい挨拶をたくさんしている様子や案内に際して丁寧な言葉遣いで接している様子から、高学年としての意識の高まりが感じられ頼もしく思いました。



(体育館での練習の様子)



(園児・保護者を迎える5年生)

11月はふれあい月間であり、いじめ防止の取組として、子どもたちに学校生活に関するアンケートを取りました。アンケートを通して子どもたちの様子について把握するとともに、日常の様子からも把握するようにしています。多くの子どもたちが同じ場をともにして、生活している中では、時には、意見の相違などがあったり、トラブルとなったりすることもあります。また、そのことを通して、人と関わることを学んでもいます。子どもたちが安心して学校生活を送ることができるよう、教職員・スクールカウンセラー等、子どもたちへの支援・指導しております。御家庭でもお子さんの様子を見守っていただき、気にかかるとしたら御連絡ください。

2学期もあと1か月となり、まとめの時期を迎え、それぞれの学年が学習・生活に取り組んでいます。これまでの学習や取組を振り返る中で、子どもたちが自分の成長を感じ取り、さらに意欲をもって学んでいけるようにしていきたいと考えています。

【転出の御予定がある方へ】

令和5年4月に在籍する児童数を把握してまいります。令和5年4月に、転出のため本校に在籍しない予定がある場合は、12月中にお知らせください。また、年明けに学校から調査も予定しております。